

令和6年度 地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日時：令和6年6月3日（月）16:30～17:00

場所：中央合同庁舎8号館7階デジタル田園都市国家構想実現会議事務局内会議室

1. 議事

（1）計画作成支援事業：地方公共団体Aの審議

事務局から書面評価取りまとめ結果の説明があったのち、委員の意見交換を行った。
委員からの主な意見は次のとおり。

- ・様々なメンバーが書かれているが、規模感やどのように雇用につながるかなどの点をしっかりと示してもらいたい。
- ・地方公共団体Aには、様々な研究機関があるので、大学Bはそれらとうまく連携してもらいたい。
- ・地方公共団体A内に地産地消のモデルを作るのか、別の地域に展開できるようなものを作るのか、ビジネスモデルがよく分からなかった。
- ・教育プログラムを受講した人材がどのように活躍していくのか詰めていただきたい。
- ・大学Bは大学Cと比べて、当該分野の研究力が違うので、それなりの充実が必要である。
- ・デジタルツインという言葉があるが、どのようなことを想定しているのか確認する必要がある。
- ・委員の指摘事項をしっかりと伝え、伴走支援を行い進めること。非常に論点がはつきりしているため支援が行いやすい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aについて、面接評価へ進むことに決定した。

以上